令和８年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
06321河北町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	少子高齢化をはじめとする様々な社会的な問題に直面する中、若年層減少に伴う地域の活力が減退する、地域の自然や文化の継承が難しくなることなどが課題となっている。	学校支援ボランティア等の活動を通して、児童生徒と地域の方々との交流を推進する。 地域で活躍する団体等に学校が依頼し、子どもたちとの交流の場を設ける。	総合的な学習の時間等を利用することにより、児童生徒と地域の方々との交流の機会を創出する。	地域が積極的に授業や放課後の時間等に子どもたちと関わることを町がサポートすることで、教員の業務負担が軽減するとともに、子どもたちの地域に対する興味・関心の向上や、郷土愛が醸成されることにより、地域をより良くしようという意識を向上させる。	全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙） 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の回答で①「当てはまる」と回答する児童生徒の割合（小学	30.7	%	35		